

2015年11月24日

報道関係各位

中部学院大学
シティカレッジ各務原中部学院大学シティカレッジ各務原 会計プロフェッショナルコース

日商簿記検定2級に小学6年生が合格する大快挙 簿記チャンピオンシップでも満点優勝(100点)を果たす

11月15日に行われた第141回日商簿記検定試験で、中部学院大学シティカレッジ各務原の「会計プロフェッショナルコース(※)」を受講している野呂京佑さん(那加第二小学校、各務原市那加桜町)が小学6年ながらに2級に合格を果たす快挙を成し遂げました。

日商簿記検定は年3回行われており、野呂さんは今回の受験者の中で最年少合格。高校生、現役大学生でも難関とされる同試験2級で小学生が合格を果たすのは極めて稀です。

野呂さんは、シティカレッジ各務原で開講している同コースを小学4年生から受講。公認会計士や税理士を目指す高校生、大学生、社会人とともに勉強を重ねています。小学5年の秋には日商簿記4級、ことし3月には3級に合格しました。また、ことし11月の簿記チャンピオン大会(主催TAC/開催11月8日)では2級に出場し、小学生ながら100点満点を取り個人1位。団体でも同級1位に導きました。11月の試験に向けて、学校の宿題は昼休みなどにこなし、平日の放課後は午後4時半から約2時間(多い時で約4時間)、土日は終日、中部学院大学各務原キャンパスで勉強してきました。

今回の簿記検定2級合格を受けて、下記の日程で、各務原市長を表敬訪問します。

記

【各務原市長表敬】

- 日時 2015(平成27)年12月3日(木)午後4時30分～
- 場所 各務原市役所 市長室
- 訪問者 野呂京佑
(中部学院大学シティカレッジ各務原受講生
/各務原市立那加第二小学校6年)
森均(中部学院大学特認教授) ほか

【※会計プロフェッショナルコース】

市民向けに講座を開講している「中部学院大学シティカレッジ各務原」にある公認会計士、税理士を目指すコース。森均教授を中心に、「やる気にする教育」に定評がある。2010年には公認会計士試験に史上最年少合格者（当時 16 歳）を輩出。その後も 10 代での税理士試験、公認会計士試験合格者らを輩出している。

【日商簿記検定 2 級】

企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記の知識が身につく、株式会社の経営管理に役立つ。財務諸表を読むことができ、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。

- 試験科目 商業簿記・工業簿記（初歩的な原価計算を含む）5 題以内
- 試験時間 120 分
- 合格基準 70%以上

・「商業簿記」は、購買活動や販売活動など、企業外部との取引を記録・計算する技能で、企業を取り巻く関係者(経営管理者・取引先・出資者等)に対し、適切、かつ正確な報告(決算書作成)を行うためのもの。

・「工業簿記」は、企業内部での部門別や製品別の材料・燃料・人力などの資源の投入を記録・計算する技能で、経営管理に必須の知識。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学シティカレッジ各務原（担当：酒井）

TEL:058-375-3601 E-mail: k-c-c@chubu-gu.ac.jp